〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 4-2-2　　TEL/04-2964-2511　FAX/04-2964-2519
E メール/shimin@ictv.ne.jp　http://iruma-skc.seesaa.net/

「子どもの救命講座」が開催されました・・・・・2 月 15 日(日)

～いざという時に役立つ知識～「子どもの救命講座」が市民活動センター(イルミン)で開催されました。チラシなどでの募集に応じた子育て中の方、子どもをあずかる幼稚園職員のグループ、実際に子どもを預かるファミサポ提供会員やファミサポスタッフ、おやこ劇場のお母さんとまちサポ・入間市職員関係者を含めて 27 名が参加しました。

「NPO 法人命と子育て応援隊 FAD」の横峰貴子さんを講師に、子どもに対するいざという時のための応急処置や救命処置についての熱の入った講演をしていただきました。

◆体験談と対処法　①ヒヤリハット事例 ： キャンプや夏祭り、放課後の居場所作りなどのイベントで、ヤケド、包丁やカッターで指を切る、転ぶ、捻挫等があった。救急車を呼ぶような大きなケガはなかったが、小さなケガはたくさんあった。鼻の中にいろいろ詰める子どもが多く、そのような時にヒヤリとする。椅子のカドに頭をぶつける、ツツジの枝でケガ、柵の間に頭が挟まる等の事例が参加者から発表された。
②心肺蘇生法の体験 ： 心肺停止（心臓と呼吸が止まった状態）になったら、胸を押す。押し方の正確性にこだわらない。押さないくらいなら、圧迫のリズム、胸を押す手の位置など気にしない。心臓の位置は、左側ではなく真ん中にある。胸骨圧迫３０回と人工呼吸２回を繰り返して行う。人工呼吸には、感染防止の為に専用のシートを使用するとよい。赤ちゃんの場合は片手で指を使って胸を押す。赤ちゃんの胸を押す時、あばらが骨折してもいいのですか？という質問を受けるが、そういう時、横峯講師は逆に「心肺停止してもいいのですか？」と問い、命を助けることを優先する。

◆ＡＥＤの体験学習　救急車が到着する前に、電気ショックをできるだけ早く行うことが重要。AED は電源を ON し、電極パッドを胸に貼る。パッドと機械がつながると、自動的に解析が始まる。電気ショックの必要性はＡＥＤが判断する。健常の人には AED を使っても適用されないように出来ている。

◆三角巾の使い方　参加者が二人一組になって、一方が腕を骨折したという想定で、実際に腕を固定してもらった。横峰講師が遭遇した交通事故では、少年はただ救急車を待つよりも、三角巾を巻いてもらったことにより気持ちがほっとすることができた。三角巾の巻き方はオリジナルでいい。体験者それぞれの巻き方でも問題はない。マニュアル通りにできる現場はまずない。

◆質疑応答　Q.骨折した時は？　A.二次的損傷を防ぐ為にサランラップなどを巻いて腕を固定する。
Q.ヤケドした時は？　A.三角巾などで巻く。しかし水ぶくれの時はやらない。
Q.AED を使ったあとは？　A.一度貼ったら外さない。AED は救急隊員が持って行く。

身近に遭遇する場面の話が中心で実技もあり有意義な講座だった、と参加者の評判の高い講座でした。

センターからのお知らせ

◆各団体さん「レターBOX」時々は開けてみてください。
各団体さん宛のお知らせやチラシ、案内文などが投函されています。BOX がパンパン、満杯になっている団体さんも見受けられます。時々はのぞいてみてください。

◆各団体さん「ファイリング・ファイル」中身の更新を！
市民の方が、時々見ていたりします。団体さんの活動内容の紹介ファイルでもあるので、古いものは廃棄などして更新してください。

◆コピーサービスをご利用ください
窓口で、コピーサービス(A4、A3)をしています。料金は（全サイズ）カラーコピー30 円、モノカラー及びモノクロコピー10 円です。領収書も発行されます。

◆枚数が多い資料などは印刷室の利用が便利です
A4 と A3 サイズのホワイト紙です。こちらは、白黒印刷です。料金は製版代(片面)50 円＋印刷枚数代(1 円×印刷枚数)です(料金 10 円未満は切捨て)。用紙のみ希望の方は 1 枚 1 円。用紙カッター、穴あけパンチ、デカ綴じホッチキスも揃ってます。使用法は窓口まで、お気軽に。

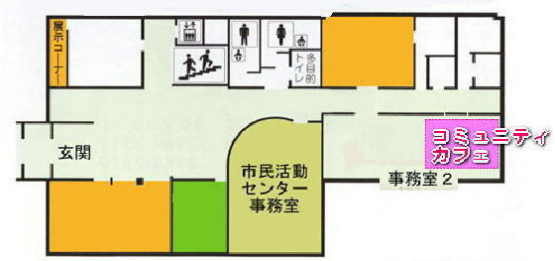
◆ラミネート(パウチッこ)できます ポスターや、保存用などに!
ラミネーター･･･あったまるまで 5 分ほど。料金は、A3 は 1 枚 20 円、A4 は 1 枚 15 円。カッター、はさみなど必要であればお使いください。

◆コミカフェ をどしどしお使いください!

活動室を利用した後ゆっくり
お茶をしながらおしゃべりでもいかが。

登録団体の会員さんが利用できます
場所はロビー入って 1 階の奥です

時間：月～土 10 時―17 時
対象：市民活動センター登録団体
予約：不要
お茶：コーヒー・お茶
セルフでお願いします



新規登録団体紹介

ノルディック・IRUMA
代表：渡部　晃　TEL2963-0018
Eメール：tamaw@maple.ocn.ne.jp

当団体は、ノルディック・ウオークを通して市民の皆さんの健康増進に一役を担えればと昨年の秋口から活動を始めました。宜しくお願い致します。

ノルディック・ウオークとは、北欧フインランドが発祥の地とされております。

夏場のクロスカントリースキーのトレーニングとして考案され、その後日本に入ってきました。更に日本人の健康増進に役立つように改良され、徐々に浸透してきました。二本のポールを持って安定性を維持して歩くスポーツです。老若を問わず子供の歩育にも効果が有るとされております。皆さんも是非体験会に参加を戴きたいと思います。

○活動日：毎週火曜日・土曜日（第５週目は除く）
○活動場所：火曜日⇒稲荷山公園
土曜日⇒黒須運動場（豊水橋下）
（入間川遊歩道）
他に希望の場所に伺います（５名様以上）
○参加費：５００円（各回毎）
（但し、各団体及びサークルに所属し、健康増進に関心のある方は免除）
ポールレンタル料５００円（各回毎）
○流れ：体験会を２～３回程経験戴き、希望に依り当サークルに加入戴きます。

＊体験会参加お待ち致しております

◇お知らせ
・平成 26 年度市民提案型協働事業報告会
3 月 18 日(水)午後 1 時 30 分～3 時
・平成 27 年度市民提案型協働事業
第 1 次審査(書類審査) 3 月 4 日(水)
第 2 次審査(公開プレゼンテーション)
3 月 25 日(水)午前 9 時～10 時 30 分
・いずれも市民活動センター

http://www.machisapo.com/
イルミン 編集・発行／まちづくりサポートネット元気な入間（市民活動センター内）